

# 児童虐待への対応

市町村が行っている地域の関係機関との連携や、虐待防止のための早期対応から発生時の迅速な対応、その後の自立支援等に至るまで切れ目ない支援の推進などの児童虐待防止対策は、更なる強化が求められています。

本研修は、以下の研修のポイントについて学ぶことを目的として実施します。

また、全国の自治体で同じ業務に携わる受講者同士が、日頃の取組や課題を共有し、相互に学び合うとともに今後につながるネットワークの形成を目指します。

## 研修の ポイント

- 社会的背景を踏まえ、児童虐待の現状や課題について学ぶ
- 児童相談所及び庁内各部局との連携を強化するために必要な調整力を養成する
- 虐待問題を抱える児童及び親への支援の検討方法を身につける

## 開催要領

- 日 程** 令和6年12月2日(月)～12月6日(金)(5日間)
- 場 所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
- 対 象** 児童福祉に関係する市区町村職員等(保健師・保育士・相談員の方も含む)の職員  
5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
- 募集人数** 50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
- 宿 泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
- 経 費** 18,400円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
- 申込期限** 令和6年10月17日(木)まで
- 申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
- 受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
- 事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

令和6年  
12月  
2日(月)

- 13:00~14:00 **入寮受付**  
14:30~ **開講・オリエンテーション**  
15:00~16:10 **講義 児童虐待防止対策の最近の動向と市町村に期待する役割**  
こども家庭庁支援局虐待防止対策課  
児童虐待防止対策の最近の動向と「こども虐待による死亡事例等の検証結果等について(第20次報告)」を踏まえた、身近な地域で子育て家庭を支援する市町村の役割についてお話しいたします。
- 16:25~17:35 **課題演習 グループ討議**  
18:00~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和6年  
12月  
3日(火)

- 9:25~14:10 **講義 児童虐待の現状と課題 ~対応に必要な関係機関との連携~**  
社会福祉士、元日本社会事業大学専門職大学院 教授 宮島 清 氏  
本研修の総論として、自治体等がこれまで取組んで来たことを振り返り、児童虐待の捉え方や支援のあり方(前進したこと、偏ってしまったこと、軌道修正が求められていること)について考えます。また、重篤事例を含む様々な事例から見えてくる課題について考え、対応の仕方、体制、他機関や庁内他部署との連携のあり方、優先して取り組むべき事についてもお話しいたします。
- 14:25~15:35 **事例紹介 桑名市におけるこども家庭センターの役割と新たな社会的養育**  
三重県桑名市子ども総合センター センター長 牧戸 貞 氏  
桑名市子ども総合センター(こども家庭センター)における母子保健と児童福祉の一体的支援、里親ショートステイなどの要保護児童在宅支援と新たな社会的養育、パーマネンシー保障の考え方、地域資源開発の取り組みについてご紹介いたします。
- 15:50~17:00 **課題演習 グループ討議**  
17:00~ **課外演習**

令和6年  
12月  
4日(水)

- 9:25~17:00 **講義・演習 虐待の問題を抱える家族の支援について考える**  
~アセスメントを支援につなげる~(講義と事例を使った演習)  
そだちと臨床研究会 代表(臨床心理士)/元滋賀県彦根子ども家庭相談センター 所長 菅野 道英 氏  
虐待の問題を抱える家族の模擬事例を用いて、家族のストレングス(強み)とリスクのバランスをとる在宅支援共通アセスメント・プランニングシートを活用し、グループでディスカッションをしながら支援を検討する方法を身につけます。
- 17:00~ **課外演習**

令和6年  
12月  
5日(木)

- 9:25~12:00 **講義 児童虐待対応に必要な法的知識と重大ケースの防止**  
NPO法人子ども支援センターつなぐ代表理事/飛田桂法律事務所 弁護士 飛田 桂 氏  
児童虐待に対応するにあたって必要となる法的知識・視点や、重大ケースの防止のポイントについて解説していただきます。
- 13:00~14:30 **講義 被虐待児のメンタルヘルスケア ~虐待に苦しむ親子への支援~**  
調整中  
虐待が子どものメンタルヘルスに与える影響や、市町村職員としての関わり方、求められている視点、できる支援・連携のあり方についてお話しいたします。
- 14:45~17:00 **課題演習 グループ討議**  
日本児童相談業務評価機関 代表理事/元西南学院大学人間科学部 教授 安部 計彦 氏  
これまでの学びを踏まえて児童虐待への対応における課題について各自自治体の実態も交えてグループで話し合います。その後、グループ討議の内容をまとめ、発表の準備をします。
- 17:00~ **課外演習**

令和6年  
12月  
6日(金)

- 9:00~14:10 **課題演習 発表・まとめ・ふりかえり**  
日本児童相談業務評価機関 代表理事/元西南学院大学人間科学部 教授 安部 計彦 氏  
児童虐待への対応における課題について、グループごとに討議した結果を発表し、受講者全員で知識・情報を共有します。講師から講評をいただき、さらに理解を深めます。
- 14:10~14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。